

おうようもんだい

つぎの おはなしを よんで、に あてはまる かずを かきましょう。

1 きに すずめが 2わ とまっています。あとから 4わ きました。
すずめは あわせて なんわに なりましたか。

はじめに きに
とまっていた すずめ

+	
---	--

わ

あとから きた すずめ

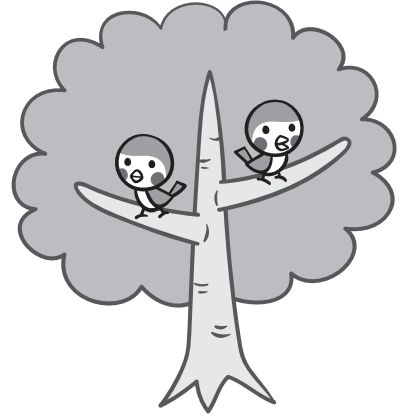
+	
---	--

わ

あわせて

+	
---	--

わ



2 あかい かさが 3ぼん あります。あおい かさは 5ぼん あります。
かさは あわせて なんぼん ありますか。

あかい かさ

+	
---	--

ぼん

あおい かさ

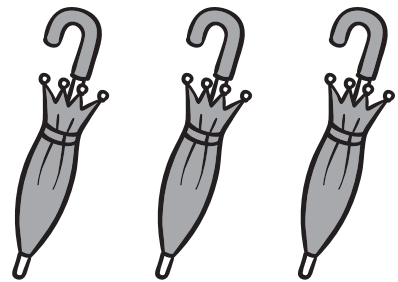
+	
---	--

ぼん

あわせて

+	
---	--

ぼん



3 こうえんで こどもが ふたり あそんでいます。そこへ こどもが
5にん あそびに きました。しばらくして もうひとり きました。
こどもは ぜんぶで なんにんに なりましたか。

はじめに あそんでいた
こどもの かず

+	
---	--

にん(り)

つぎに あそびにきた
こどもの かず

+	
---	--

にん

しばらくして あそびにきた
こどもの かず

+	
---	--

にん(り)

ぜんぶで

+	
---	--

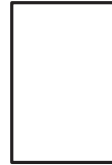
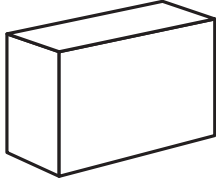
にん



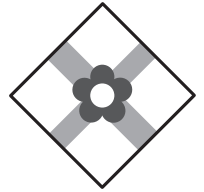
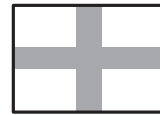
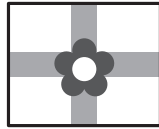
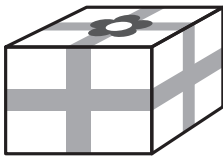
おうようもんだい

④ うえから みると どのように 見えるでしょう。あうものを ○で かくみましょう。

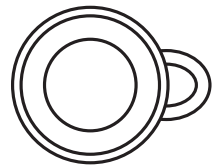
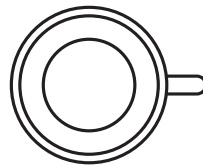
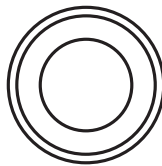
①



②



③



おうちのかたへ

①は文章題を読み、はじめにいたす数の数、あとからきた数、あわせていくつになるか、1つずつ丁寧に考えます。たし算の基礎となる考え方です。また、④では身近なものを使い、上から見た形を考えます。視点を変えたときにどのように見えるかを考えることで、楽しく図形に親しむことを目的にしています。



春期講習では、1日目「いくつと いくつ」、4日目「かたち・とけい」で学習します。

